

町田健登の ワールドマーケットナビ



② 魅力
得取
の低
さ。財
閥株が
0200
0円。

前回の記事ではフィリピン株の4つの魅力についてお伝えいたしました。
魅力① 上場社数が少ない、わずか270社。

フィリピンの代表的銘柄は？

大手で成長性も高い

魅力的な銘柄の一部を紹介させていただきます。



フィリピンの首都マニラ



フィリピン取引所がある
ポニファシオ・グローバルシティ

② 魅力
不動産
業アヤ
ランド
(ALIR)
アヤラ
財閥が手
掛けるメ

体的には、どのような企業が存在するのか？
フィリピンの会社のこと、ほとんどわからないとい声もいた。そのため、今回は、フィリピン株の代表的な銘柄の一部を紹介させていただきます。

魅力③ 右肩
上がりのマーケット。
魅力④ 配当
10%を超えるような財閥株。

① 大手外食産業ジョ
ビー(JFC)
フィリピンの国民食とも呼べるファーストフード「ジョリビー」。

フィリピンにはこのほかにも有力な企業や、財閥関連銘柄が複数あります。文字数の関係でここまでになります。が、興味のある方は私の著書「社畜会社員から資産1億つくった僕がフィリピンの株を推すこれだけの理由」に詳しく記載しておりますので、ご拝読いただけますと幸いです。



町田健登氏(ライフシフト合同会社代表のプロフィール)
筑波大学卒業後、外資企業営業職を経て人材派遣会社のフィリピン駐在員。現地日系フィリピン金融ホールディングスの役員に就任。31歳で無借金、純資産1億円を達成。2020年、ライフシフト合同会社を立ち上げ独立。現在は、ファイナンシャルプランナーとして活躍するほか、在日フィリピン商工会議所理事、大妻女子大学 大妻マネジメントアカデミー 講師など社会面・教育面でも活躍。「フィリピン投資入門」「フィリピン株を推すこれだけの理由」を出版。アイアンマンレース完走やキリマンジャロ山登頂など、冒険家としても活躍する。

フィリピン国内のマクドナルドとKFCを足しても、店舗数はジョリビーに届かないほど、圧倒的首位。また、ジョリビーに限らず、バーガーキングや中華料理「チャオキン」、ピザや「グリーンウィッチ」等、他複数の外食ブランドも保有しており、まさに外食界の帝王！最近では、日本の吉野家とも提携し事業を行っています。フィリピンに限らず、アメリカやイギリス等々、世界各地にも進出しており、今後の成長も期待できる銘柄の1つです。

フィリピンにはこのほかにも有力な企業や、財閥関連銘柄が複数あります。文字数の関係でここまでになります。が、興味のある方は私の著書「社畜会社員から資産1億つくった僕がフィリピンの株を推すこれだけの理由」に詳しく記載しておりますので、ご拝読いただけますと幸いです。